



アドビシステムズ株式会社
141-0032 品川区大崎 1-11-2
ゲートシティ大崎イーストタワー 19F

RIM、Open Screen Project に参加を表明

BlackBerry スマートフォン向けの Flash Player 開発で協力

【2009年10月6日】

米国 ロサンゼルス、ADOBE MAX 2009 発（2009年10月5日） Adobe Systems Incorporated（NASDAQ: ADBE）（本社：米国カリフォルニア州サンノゼ、以下アドビシステムズ社）と Research In Motion（RIM）（Nasdaq: RIMM; TSX: RIM）は、Adobe® MAX2009において、両社が BlackBerry® プラットフォームに Adobe Flash® Player を搭載するために協力していることを発表しました。RIM は、携帯電話、TV、デスクトップ機、およびその他の消費家電機器への単体のアプリケーションの実装と、それらの機器において表現力豊かで快適に利用できる Web ブラウズを Adobe Flash Platform を通じて実現することを目的とした取り組みである Open Screen Project に参加します。この協力は、BlackBerry スマートフォンに、PC で利用できるすべての機能を備えた Flash Player ブラウザランタイムを搭載することを目的としています。

アドビシステムズ社 プラットフォーム部門担当 ゼネラルマネージャー兼バイス プレジデントであるデイビッド ワドワーニ（David Wadhvani）は「革新的なスマートフォンとワイヤレス ソリューションの業界リーダーである RIM は、より優れたモバイルユーザー エクスペリエンスを世界中のお客様に提供しています。BlackBerry スマートフォンのユーザーに Flash 技術を基盤とした動画と Web コンテンツを提供するための協力は、両社にとって自然な流れです」と述べています。

Research In Motion のシニアバイスプレジデントであるアラン ブレンナー（Alan Brenner）氏は「Open Screen Project 参画の一環として、RIM はアドビシステムズ社と協力し、BlackBerry スマートフォン上で優れた Flash 体験を実現するとともに、Flash のデベロッパーやコンテンツクリエイターが Web に供給する、魅力的なコンテンツとサービスをユーザーが楽しむことができるような環境を整えていきます」と述べています。

アドビシステムズ社が推進役を務める Open Screen Project は、様々な業界大手の約 50 社と協力しながら、携帯電話、PC、およびその他の消費者向けエレクトロニクスデバイスを対象に、一貫したランタイム環境の実現を目指しています。Open Screen Project では、幅広い種類の機器において Web ブラウジングや単体のアプリケーションにおける課題に対処し、どのような端末でもコンテンツやアプリケーションを表示する際の障壁を取り除くことに取り組んでいます。Open Screen Project の詳細については www.openscreenproject.org に掲載されています。

Adobe Flash Platform について

Adobe Flash Platform は、Web のデザインと開発で業界をリードするプラットフォームであり、さまざまな OS や機器で同じように動作する表現力豊かなアプリケーション、コンテンツ、動画を開発することができ、これらは、インターネットに接続された 98% 以上の

PCで再生することができます。最新バージョンであるFlash Player 10は、初期リリースからわずか10カ月で全世界のPCの93%以上にインストールされました。comScore Media Metrixによれば、全世界で視聴されているオンラインビデオの約75%がFlash技術を使って配信されており、Adobe Flash技術はWeb上で最も普及している動画フォーマットとなっています。Disney.com、MLB.com、DIRECTVなどの主要放送局やメディア企業は、Web上の動画配信にAdobe Flash Platformを使用しており、YouTubeやMySpaceなど、ソーシャルネットワークサイトにも採用されています。Adobe Flash Platformについての詳細は、www.adobe.com/jp/flashplatformに掲載されています。

アドビシステムズ社について

アドビシステムズ社は、時間や場所、利用するメディアや機器を問わず、あらゆるユーザーの、アイデアや情報との関わり方に変革をもたらしています。アドビシステムズ株式会社はその日本法人です。同社に関する詳細な情報は、Webサイトに掲載されています。

Research In Motion (RIM) について

Research In Motionは世界中の移動通信市場をターゲットとする、革新的なワイヤレスソリューションの設計、製造、および販売企業です。複数のワイヤレスネットワーク規格をサポートする総合的なハードウェア、ソフトウェア、およびサービスの開発を通じ、RIMはe-メール、電話、SMSメッセージング、インターネットおよびイントラネットベースのアプリケーションなど、時間が重要となる情報へのシームレスなアクセスを可能にするプラットフォームとソリューションを提供しています。RIMのテクノロジーはまた幅広い他のデベロッパーやメーカーに対し、それぞれの製品やサービスをワイヤレス接続機能によってさらに高めることを可能にします。RIMが持つ受賞製品、サービス、および埋め込みテクノロジーのポートフォリオは世界中の何千という企業や組織によって使用され、これにはBlackBerryワイヤレスプラットフォーム、RIM Wireless Handheld™製品ライン、ソフトウェア開発ツール、無線モデム、およびソフトウェア/ハードウェアのライセンス契約が含まれています。1984年に設立されたRIMはオンタリオ州ウォータールーに本社を置き、北米、欧州、およびアジア太平洋地域に事業所を展開しています。RIMはNasdaq市場(Nasdaq: RIMM)とトロント証券取引所(TSX: RIM)に上場しています。詳細についてはwww.rim.comまたはwww.blackberry.comをご覧ください。

本プレスリリース中の将来的観測は、United States Private Securities Litigation Reform Act of 1995の「セーフハーバー」条項に基づき記載されています。本プレスリリースに使用されている「意図する」および同様な表現は、将来的観測であることを示すためのものです。将来的観測はResearch In Motion Limitedによる仮定および同社が得ている情報に基づいています。投資家の皆様は将来的観測にはリスクと不確定要素が含まれることにご注意ください。実際の結果と将来的観測に表現されている、または暗示されているものと大きく異なる重要な要因には以下のものが含まれ、ただしこれらには限られません。製品に発生し得る欠陥と製造物責任、海外への販売に関連したリスクと外為レート変動の可能性、訴訟の開始またはその結果、テロ行為またはその可能性、国際的紛争、四半期毎の営業成績の大幅な変動、カナダおよびそれ以外の国の法規改訂、RIMの製品が引き続き受け入れられること、競合の程度増大、技術の変化と新製品の開発成功、外部第三者ネットワークがサービスを提供することへの依存、知的資産権への依存、およびRIMが米国証券取引所およびその他の規制機関に提出する定期的報告書にその時々に記載されるその他のリスクおよび要因。RIMは新規の情報、将来のできごと、またはその他理由のいかなを問わず、いずれの将来的観測についても更新または改訂の意図を持たず、またその義務も負いません。

BlackBerry および RIM ファミリーの相互に関連した商標、画像、およびシンボルは Research In Motion Limited の独占的資産であり商標です。RIM、Research In Motion、および BlackBerry は米国特許商標庁に登録されており、その他の国でも登録、または登録を申請している場合があります。RIM は第三者の製品とサービスのいかなる面についても義務または責任を負わず、またいかなる表明、保証、または推奨も行いません。